

クリーンウォーク実行委員会：実行委員長 鶴間 秀典

われわれクリーンウォーク実行委員会のメンバーは「すてたら阿寒 ひろい摩周」を合言葉に、阿寒国立公園を中心にゴミ拾いウォーキングの主催をしています。

実行委員会のメンバーは阿寒町と弟子屈町の2つの町から集まって組織されています。今までは40kmという距離もあり、交流はほとんどなかった状態でしたが、このクリーンウォークをきっかけに2つの町が友好で結ばれました。

クリーンウォークは、各地で行われているクリーン作戦とウォーキングの大会をミックスさせてできた世界初のもので、心と身体のケアには最高です。発案当初は「ゴミを拾いながらそんなに歩けない」とか「お金を払ってまで誰が他人の捨てたゴミを拾うんだ」などといった批判的意見が多かったのも事実です。しかしながら、初年度から176人のみなさんに参加していただき、そのみなさんに「本当に気持ちよかった、また来年も参加したいので、がんばって下さい。」とアンケートに書いていただいたのをスタッフ

一同感激しながら読み、「来年も続けるぞ!」という気合いを得ました。

われわれは、国立公園の環境保護を通して自然が与えているものは何か、自分がすることは何か、ということ歩きながらじっくりと考えていただければありがたいと思います。

今後も町と町を友好の輪で結び、このクリーンウォークを全国に広めていく努力をしていきたいと思ひますし、また一人でも多くの人に参加していただきたいと思います。参加していただければ必ず何かを自然は教えてくれますから。

最後に、平成17年度社会貢献活動助成の対象団体として選出していただき、メンバー一同心からお礼申し上げます。



【阿寒摩周キング・オブ・クリーンウォーク】
実行委員会のメンバーで大会後に記念撮影
H16.9.25